



令和元年台風第19号災害における日本赤十字社の活動

日本赤十字社の活動は、 皆さまからのご寄付に支えられています。

たとえば・・・皆さまのご寄付で、被災者にお届けするこれらの物資を整備することができます。

2,000円で

安眠セット
1セット

マット・枕・
アイマスクなど



3,000円で

緊急セット
1セット(4人分)

携帯ラジオ・タオル
懐中電灯など



4,000円で

援護物資
1セット

洗剤・歯ブラシ
タオルなど



県内各市町村の窓口に配備し、火災・風水害などの
際に配布しています。

裏面にてさらに詳しく活動資金の使い道をご紹介します。

赤十字活動資金にご協力をお願いします。

赤十字運動月間である5月を中心に、町内会・自治会のご協力により募集を行っています。

また、年間を通じて市区町村の赤十字窓口などでも受け付けています。

赤十字活動資金の使い道

— 2020年事業予算 / 2018年度決算報告 —

2020年度

予算合計 1,031,047,000円

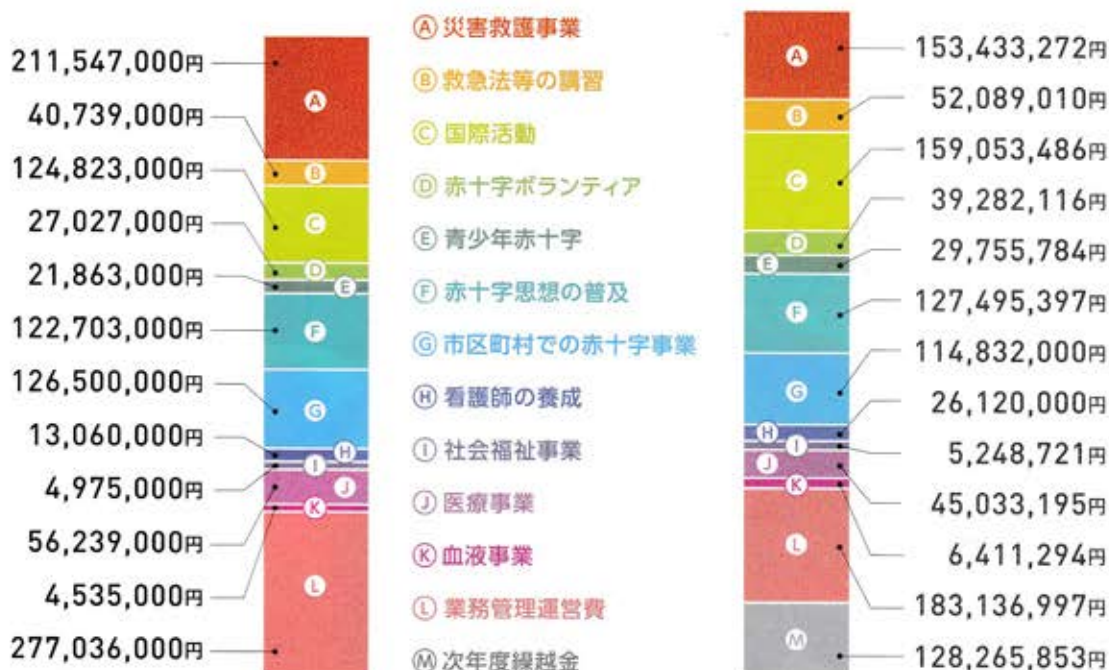
皆さまからお寄せいただく活動資金で
次の事業を予定しています



2018年度

決算合計 1,070,157,125円

様々な事業を実施することができました
ご協力ありがとうございました



※社会福祉施設、赤十字病院および血液センターは、施設ごとの特別会計になっており、この予算には含まれません。 ※決算については、承認日の都合上1か年遅れの掲載となります。

Q. 寄付の金額に決まりはありますか？

A. 決まりはありません。目安として、年額500円以上のご寄付をいただけましたら幸いです。また、2,000円以上ご寄付いただいた方は会員として登録させていただき、機関紙「赤十字NEWS」などをお送りします。

Q. 会費(活動資金)と義援金の違いはなんですか？

A.

赤十字活動資金とは

災害救護活動をはじめとした日本赤十字社の様々な活動に使われます。

日本赤十字社の備え
救護訓練、医療資機材、
救護物資の備蓄など

災害発生時の
迅速な救護活動

あなた → 日本赤十字社 → 支援が必要な方々

※赤十字の活動を支えるボランティアの養成、青少年への教育、救急法や幼児安全法の講習、海外での救護、開発協力などにも使用されます。

義援金とは

ご寄付の全額を被災された皆さまにお届けします。

被災した
県の
配分委員会

被災した
市町村の
配分委員会

あなた → 日本赤十字社 → 被災者の皆さま

義援金が日本赤十字社の事業費や人件費などに使われることは、一切ありません。義援金にかかる事務経費については、活動資金でまかなわれています。

日本赤十字社神奈川県支部では、様々な方法でご寄付を受け付けています。

[口座振替 / クレジットカード決済 / 遺贈・相続財産寄付 / 各金融機関によるご寄付]

